

# 同援だより

2023年

新春号 (194号)

● 主な内容 ●

ドクター紹介  
私の夢  
施設通信



X'マス制作「出来た!!」児童センター ぱれっと



## 年頭のご挨拶

理事長 飯山 幸雄

新年明けましておめでとうございます。

皆さまお健やかに新しい年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

とはいえ、振り返ってみますと、中国武漢で初めて確認された新型コロナウイルスによる感染症は、丸三年を経過しても収まるところを知らず、日常生活・社会経済活動のくびきとなっています。また、昨年二月に始まったロシアによる一方的なウクライナ侵攻は、ウクライナ側の反撃によりロシア軍が後退し、長期化の様相を強めています。この理不尽な戦争の終結、一日も早い平和の実現を希求してやみません。ロシアのウクライナ侵攻と欧米の対ロシア制裁により、世界経済は、エネルギー資源や食料資源の逼迫から混乱し、我が国においても電気・ガス料金が高騰するとともに食品を始めとする諸物価の値上げが相次ぎ、インフレが昂進しており、コロナ禍と相俟って非常に暮らしにくい状況が現出しています。加えて一向になくならない特殊詐欺や自動車事故、はたまた大雨による洪水、土砂災害の頻発など、日常生活への脅威も止みません。

私たちはこのような困難があっても毎日の生活を維持しています。しかしながら、様々な事情によってそれが難しくなっている人々がいます。その事情のよって来る所以を問わず、現に困難に直面している人に、人格を尊重し人権を損なうことなく援助・支援を行うことが社会福祉の原点です。

本同胞援護会は、この社会福祉の原点を踏まえて「同胞を援護」することを使命としています。そのため、各種社会福祉・児童福祉施設及び病院を設置経営または自治体から経営受託し、日々二千人を超える都民の皆様それぞれの方が必要とされるサービスを提供しています。昨年は、冒頭にも触れました新型コロナウイルス感染症第7波の影響を受け、クラスター状態が発生し日々の運営に苦労したところもありましたが、ご利用者のご家族皆様のご協力をいただき、職員も懸命の努力を払ってまいりましたのでサービス提供を続けることができました。改めまして関係された皆様に感謝と御礼を申し上げます。

さて今年は、エネルギー価格や諸物価の値上りを受け、経営的には経費の面で非常に厳しい状況に堪えていかなければなりません。そのための覚悟をする一方、前向きな姿勢を忘れず積極的に事業を進めてまいりたいと思います。

末筆ではございますが、皆様のご多幸と一層のご発展をご祈念申し上げます。



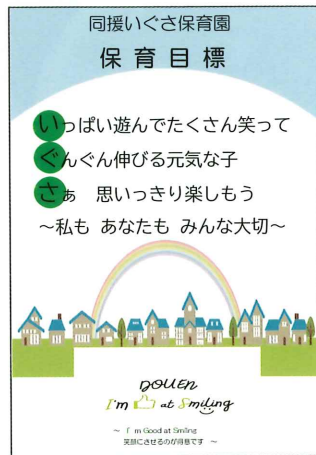
# 同援いぐさ保育園

令和4年4月、同援で10園目の同援いぐさ保育園が開設しました。

スタートから半年が過ぎ、29名の子ども達が元気に過ごしています。

## ひとりひとりを大切に

開設準備期間に職員と何度も話し合いを重ね、「保育園という集団生活の中で自分らしく過ごせることを大切にその中で色々な経験が出来るように」という思いを保育目標に込めました。園児はもちろん保護者・職員・地域の方々、園にかかわる誰もが、大切な存在であることを意識しながら笑顔で過ごせるようにと思っています。



## 子育ての負担を軽減

当園も時代のニーズに合わせ、おむつのサブスクを導入。1歳児は家庭から毎日おむつを持参せず、記名の負担が軽減。そしておむつのごみの持ち帰りもなしです。

また今年度より保育グループでは保育システムを変更。連絡帳はスマホのアプリから入力してもらえます。園だよりや献立表等の配布物はペーパーレスとなり、子どもたちの様子を写真や動画で配信することができます。「百聞は一見に如かず」実際のお子さんの表情や姿を見ていただけるため好評です。また保護者が入力した内容を瞬時に確認できるため、職員間の情報共有、そしてそれらをもとにコミュニケーションのきっかけにもなっています。

子育ては時間も手間もかかります。またウィズコロナの時代、保護者も働き方の変化や感染予防に気を付けたりと今までとは違ってしています。小さなことではありますが、大人が心に余裕を持ってもらいお子さんに目を向けてもらえればと思います。

## 地域の中で実体験を

都内とは言え近隣には畑があり、幼児クラスは6月にじゃが芋掘り、10月にはさつま芋掘りを園から徒歩15分圏内で行うことが出来ました。まだ

## 開園し半年が過ぎました

園長 唐澤 江里子



地域のことも把握出来ていなかったため、今年度は出来ないと思っていました。しかし「様々な実体験をさせてあげたい」という職員の気持ちが通じたのか散歩途中にある畑の方に声を掛けて実現となりました。最初の畑での計画は雨天で中止となってしまいました。諦めかけていたところ、別日に散歩途中でさつま芋を育てている方が「うちで掘っていいよ」と言ってくれました。思わぬ出来事に子どもたちは満面の笑みでお芋を手に持ち、その畑にある柿も枝ごといただいて帰ってきました。

またハロウィンの際は自分たちで思い思いの衣装を作りその仮装で近隣を散歩しました。初めは少し恥ずかしそうにしていた子どもたちも地域の方が声を掛けてくれることで次第に自分たちから「こんにちは～」と声を掛けていました。ある方は「コロナがあってこんな世の中の状況の中で、こんなふうにやってくれて嬉しいです。」とお菓子をいただきました。この地で育っていく子どもたちの思い出の中にきっと地域の方の温かさも残っていくと感じました。

## 地域の一員として

杉並区では\*中核園の取組みがあり、地域毎に公立園を中心に小規模保育所や家庭保育室というような園も参加し職員交流や研修・懇談をしています。そのつながりの中で劇団による人形劇の観劇会に近隣の小規模園を招待しました。これをきっかけに交流をしていき、散歩に行った先で一緒に遊んだり、小学校へ就学した際に顔見知りがある等、園児数が少ないことをチャンスに変えてこの地域に欠かせない保育園となっていきたいと思っています。

\*区内を7地域に分け、各地域に公立園1園が中心となり、地域の保育施設間の連携や情報共有を促進し、「保育の質の向上」を目指す杉並区独自の取組み



昭島病院 ドクター紹介

## 輝ける未来に向けて

昭島病院  
在宅支援部長  
回復期リハビリテーション科部長  
角岡 秀一

私は今年8月に昭島病院に入職しました。在宅医療（診療）に携わることでの入職でした。

昨今日本は高齢化社会で少子化問題と騒がれております。あまり人口動態や経済社会等は好ましい方向には進んでいないかも知れませんが、今後高齢者の増加は紛れもなくこの日本で直面する問題です。厚労省も地域包括ケアシステムの構築をうたっており、昭島病院は地域に根差した中核病院であり、在宅医療（診療）が不可欠とのご判断のもと私を雇用したものと思っております（私の憶測に過ぎませんので、間違っていたらご容赦下さい）。

職歴を絡めながら、私と在宅医療（診療）の関わりについてお話させて頂きたいと思っております。私は1995年に大学を卒業し、2年間の研修医を経て血液内科医として働き始めました。7年間の臨床医を経験したのち、某保険会社の企業に入職しました。産業医兼査定医・診査医の経験をし、会社を退職後在宅医になりました。最初は何気ない気持ちから在宅医になったのですが、現在は産業医と在宅医は似ていると思っております。

実は産業医は企業の中の家庭医です。皆様もご存知かもしれませんが、産業医の業務は労働の三管理と言われるもので作業環境管理、作業管理、健康管理です。体調不良の従業員の健康管理はもちろんのこと、職場環境、業務内容及び業務量まで関わります。在宅医療（診療）は大多数の高齢者に対し、従業員は企業の社員ですのでほとんど65歳までの方です。従業員の方々は、身体面において一般的な生活習慣病（高血圧症・糖尿病・脂質異常症等）にならないためのケアをし、メンタル面では業務に関する従業員の心のケアを行います。

それに対し、在宅医療（診療）は、最期を家で迎えたい人々（主に高齢者）のための医療です。介護を必要としADLを維持するために在宅医がかかりつけ医として病気の治療を目指す医療（キュア）ではなく、介護のための医療（ケア）をします。

産業医も従業員のケアであり、在宅診療もケアという言葉を使用します。産業医学は予防医学に対し、在宅医療（診療）は予防医学ではないですが、年齢層の違いこそあれ、人のケアという意味において通ずるものと感じております。

厚労省が「団塊の世代が75歳以上となる2025年を目途に、重度な要介護状態となっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供される地域包括ケアシステムの構築の実現」（厚労省HP一部抜粋）を目指しています。我々の在宅医療（診療）もこの素晴らしいシステムの一部を担っております。

最後に私は皆様と共に昭島病院の在宅医療（診療）を広げ、そして今後の高齢化社会に向けて一歩一歩進んでいけたら「輝ける未来」が見えると信じています。





# 私の夢

## 万世敬老園

### + 推しに会いたい +

私はデビュー当時から、氷川きよしの大ファンです。見た目ももちろん良いですが、歌がとにかく良くてファンになりました。どの歌もステキで、どれが1番かは選べません。きよし君の歌を聴くと元気が出ます。デビュー当時からファンクラブにも入っていて、働いていた時には、九州や新潟等、全国各地に

1人で追っかけに行っていました。今は、追っかけは出来ないので、居室の個人スペースにグッズを並べたり、キーホルダーや写真を肌身離さず持ち歩いています。見ているだけでも元気が貰えます。

きよし君は人気者で、忙しい人だから絶対無理だろうし、今の生活に不満はないので、わがままは言いたくないけど、園内の行事に歌を歌いに来てくれたら最高に嬉しい。嬉しくてきつと泣いてしまうと思う。会える日を夢見て、推しで居続ける事が、私の生きる活力です！

(山崎富士子さん)



### + 温泉に行きたい +

旅行が好きで、働いていた時はよく一人旅をしていました。中でも一番良かったのは草津かな。温泉もすごく良くて、美味しいものを食べたり、温泉街をぶらぶらしたり…。今はコロナもあるし、前みたいな元気も無いから難しいけど、叶うならもう一度草津に行きたいなあ。

(中島宏志さん)

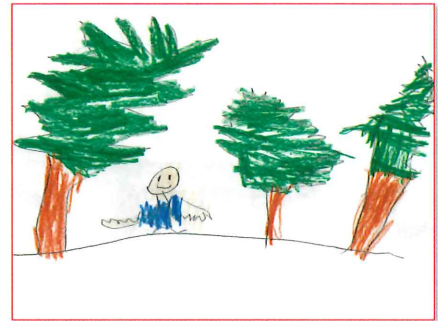
## 東村山生活実習所

- ◇ 将来自立して一人暮らしをする。(N.Y)
- ◇ お金持ちになって美味しいものを食べたいです。(S.M)
- ◇ 映画に出演したい。(N.F)
- ◇ 一人暮らしをします。(M.I)
- ◇ 科捜研の女の事件をやりたい。(O.S)
- ◇ いろいろな電車に乗りたい。(H.R)
- ◇ 北海道に旅行に行きたい。(M.Y)
- ◇ 飛行機に乗って旅行に行きたい (K.A)



## 同援さくら保育園 ～5歳児～

- 虫博士になっていろいろな虫をいっぱい触りたい。(S.H)
- ドレス屋さんになって、綺麗な服を着たみんなの笑顔が見たい。(Y.K)
- 考古学者になって化石を探してつよい恐竜の化石を見つけたい。(S.T)
- サンリオの絵を描く人になってキティちゃんの絵を上手に描きたい。(T.S)
- 野球選手になってバットでボールをいっぱい打ちたい。(K.H)
- ドーナツ屋さんになって、きれいに飾り付けをしたい。(T.K)
- カップケーキ屋さんになって生クリームをしばったりトッピングしたい。(I.M)



- モデルになって有名人になりたい。(T.S)
- 空手が得意だから空手王になりたい。(Y.T)
- 探検家になって世界旅行をしたい。(U.R)
- ホテルマンになってお客さんに部屋の鍵を渡したい。(T.N)
- カップケーキ屋さんになって飾り付けをたくさんしたい。(F.R)
- 警察官になって白バイに乗りたい。(N.A)
- 考古学者になっていろいろな恐竜の化石を見つけたい (M.A)
- モデルになって綺麗な写真をたくさんとってほしい (A.K)
- ヘビクイワシの学者になって、いろいろな研究をしたい。(I.K)
- 恐竜が大好きだから恐竜博士になりたい (M.S)
- ワンピースの映画を作る人になって、みんなが好きなワンピースの映画を作って、みんなに喜んでほしい。(Y.K)
- 新幹線の車掌さんになって、たくさんのお客さんを乗せたい。(Y.Y)





### 昭和郷保育園

主任保育士 吉永 恵理

#### 「地域・世代間交流 ポッチャ大会」

「ポッチャ、をご存知でしょうか。ヨーロッパで生まれたスポーツでハンディキャップ等すべての垣根を越えて、老若男女が楽しめるスポーツとして親しまれています。円形の的をめがけてボールを投げ、合計得点を競い合います。

先日、万世敬老園のお年寄りをお招きしてポッチャ大会を開催しました。園の参加者は年長児です。初めは緊張した様子でしたが、自己紹介で一人の方が身振り手振りを交えて『〇〇です!』と可愛らしく名前を教えてくださいました。子ども達も『かわいい』と反応し、和やかな雰囲気です。試合がスタートしました。重量があるボールは車椅子の方にはハンデとなる為、的の近くから投げてもらおうと保育士が誘導すると、子ども達も何も言わずに認めてくれました。さすが人生の大先輩、コツをすぐに掴んだ万敬チームと、“何点とれば勝てるよ”と瞬時に点数を数え勝敗の行方を気にするまでに成長した昭保

チームは、両者譲らず白熱した展開となりました。

今回私が何よりも嬉しく感じたことは、一人ひとりがお互いの違いを認め合い、尊重したその上で、自分自身の力を発揮しようとしていたことです。子ども達は『〇〇さん、がんばって〜』と自然と名前を呼んで応援し、お年寄りの方は『やだ、大人気ないかしら』等と言いつつも手を抜かずに真剣勝負をしてくださいました。みんなが純粋に勝負を楽しんでいたその光景に、インクルーシブ（誰もが分け隔てなく生活できる）社会への明るい道筋を感じ、とても胸が熱くなりました。



### いこいの家

園長 田代 秀之

#### 「新たな女性支援のはじまり」

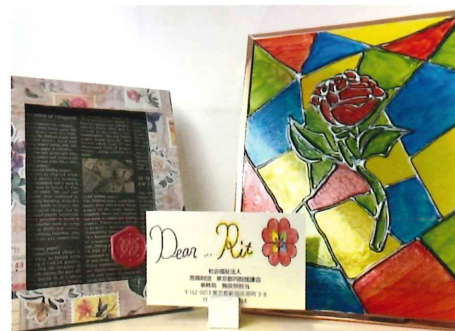
婦人保護施設いこいの家は、困難な課題を抱える女性の自立支援を目指し、日々様々な課題に向き合っています。根拠法である売春防止法（昭和31年施行）は、戦後65年間、まったく見直されることなく現在まで続いていました。一方、女性の支援はその昔から自立支援を基本に行われていたのです。法律と支援の実態に大きな隔たりが続いていました。

令和4年5月19日、女性を支援する全国の民間団体をはじめ、学識経験者、有識者、関係機関が制度改正に向け取り組み続けた結果、衆議院超党派の議員立法「困難な課題を抱える女性への支援に関する法律」として衆議院本会議で成立し、2024年4月、新法が施行され女性支援の長い歴史が大きく変わることになります。婦人保護施設はこの新法により、困難な課題を抱える女性の支援のための施策を推進し、人権が尊重され、女性が安心して自立して暮らせる社会の実現に寄与するとされ、女性自立支援施設として役割を担って行きます。また、新たに女性相談センターの一時

保護を介さない入所を「東京方式」と称し、令和4年7月から取組みを開始しました。昨今、若年（10代）の利用者が急速に増加し、支援は複雑かつ難しさを増していますが、今後も女性の自立と地域福祉の推進に努めて参ります。

最後に、昨年度から利用者支援で大きく変更した点をご紹介します。内容はいわゆる内作業と言われている就労に繋がるまでの作品作りです。

ブランド名は“Dear…Rit”と言います。利用者が名付けて下さいました。昭和郷内では時々みんなの広場でマーケットを開催しており、利用者の居場所と生きがい活動的役割を担っています。皆様も昭和郷にお越しの際は是非ご覧ください。お待ちしております。





## ひかり苑

管理栄養士 山川 聡

### 「on-line 実習inひかり苑」

コロナ禍により我々の生活も大幅に変わり“新しい生活様式”という言葉自体も日常となりました。私は管理栄養士取得のための実習担当をしています。当施設ではコロナ禍の為、令和2年度と3年度は中止となりましたが、今年度は受け入れに対しぎりぎりまで議論しました。「施設実習は見送りにした方が……」「学生の勉強する機会を失われるのは……」「社会福祉施設の役割とは……」等様々な意見が交錯した結果、施設内ではなくオンラインでの実習で行うこととなりました。

本来であれば施設厨房内での調理業務、栄養士業務やご利用者と接する機会など学ぶ場面がありますが、全てオンラインとの事で実習生に「将来どの様なところに就職したいか?」「実習でどの様な事を学びたいか?」、また大学の先生には何処を重点に置いて指導してほしいかを事前に確認し、実習の日課に入れました。午前中はインカムを使用した朝礼への参加、動画研修(リハビリと栄養、高齢者の嚥下、BCP、介護保険)とレポート提出、午後は大学での課題、献立作成、食事形態、栄養士業務中心の私の講義を行いました。

実習生からは実際の調理業務が出来なかったのは少し残念でしたが、沢山の学びを吸収出来たこと、学校で教わった内容をより深く学び今後も勉学に励みますとコメントを頂きました。

色々な制約が多い中「将来ある学生さん達に何かできる事が有れば」その一心が今回の実習に繋がった新たな1ページの幕開けになったかなと思います。

これをきっかけとして行事やボランティアさんの受け入れ、対面面会の再開など、ご利用者の笑顔をもっと増やしていけるよう前を向いて施設一丸となって取り組んでいきます。新たなステージの幕開けです。



## さくらんぼ

主任生活支援員 對馬 尚美

### 「さくらんぼミュージアム」

ミュージアムが終わって数日経ちました。わたしたち職員は、程良い疲労感とともになんとも表現できない幸せな気持ちのまま普段の業務に戻っています。

例年さくらんぼ祭りとして地域住民・利用者・関係者の方に模擬店やミニステージ、作業所製品の物販などの催し物として、ワイワイにぎやかに楽しんでいただいていた行事でしたが、それほど建物が大きくないため、どうしても今で言う『密状態』になっていました。

コロナ禍になり、規模は小さくなりましたが、さくらんぼという施設が中心となって楽しいものを提供したい職員の気持ちは途絶えることがありませんでした。感染症対策を重視して少人数で各所をつなぐリモートでの開催をしたり、予約制で人数制限をしての開催をしたりしました。

そして今年度は、世の中のコロナに対する考え方も変化してきたことから、3年ぶりにさくらんぼに地域の方や利用者・ご家族が戻ってきて楽しい空間にしたい、「楽しさ」と「密状態」「感染症対策」の折り合いをつけて、

以前に近い形で開催したいとの強い思いがありました。何とか両立できそうなイベントを検討し、ミュージアムのような形式であれば人の流れができて、密集状態は回避できるのではないかと考えました。30周年をテーマに歴史や設立当時の家族・関係者の思いをパネルやショートムービーとして展示したり、体験コーナーがあったり、まるでミュージアムに来た気分になってもらえるよう工夫しました。多少密になってしまう場面もありましたが、会場内で「ひさしぶり」「元気だったー？」のうれしい再会や小さな交流が至るところにあり、子どもから大人まで障害の有無に関係なく同じ会場で笑顔多い空間があったことは、私たち職員の幸せの源になりました。





# 今日は何を食べましょう？

さやま園 管理栄養士 相馬君代



【ご当地 B 級グルメ  
福井県ボルゴライスと 佐賀県シシリアンライス&ぎょうっけ】



【行事 夏祭りやさやま園祭】



【デコチョコバナナと手元調理研修】

今日は、さやま園の美味しさの秘密を紹介します！  
さやま園では、「ご当地 B 級グルメ」を毎月提供しています。B 級グルメは大人のお子様ランチみたいで、食べる前にワクワクできる料理です。ご利用者も、目をキラキラ輝かせながら、「うわー、おいしそう」と言っています。なかには、iPad で調べて予習している方もいます。最近では故郷の B 級グルメや、職員からの情報をいただいて、メニューに反映しています。また、行事食も調理員と行事担当者が、最高の 1 日になる様、メニュー内容を検討し、見た目でも楽しめる食事を提供しています。季節のお楽しみ給食は調理員がメニューを提案し調理しています。毎回好評なのは、調理員がご利用者中心の食事作りを心掛けているからだと思っています。さらに、支援員も楽しめる食事作りを行っています。例えば、個性豊かなデコチョコバナナを、ミキサー食の方が目の前で選び、支援員が手元調理にて加工しています。おやつ、デリバリー昼食も、皆が同じようなメニューを食べられる工夫を行っています。そのための研修も行っています。

このように、さやま園の食事は、調理、支援員、医務…様々な職種がご利用者の楽しめる食事作りを支えています！この思いと工夫が最高の調味料になっています。

これが、さやま園の美味しさの秘密です！

## ご支援ありがとうございました (敬称略順不同)

### ご寄付

◇マツダドライサービス

### 後援会

◇福家謙介◇飯田真知子◇川井文子◇葛西優美◇高仲智子◇林優子◇大橋政照◇志田原陽果◇林美枝◇伊藤隆男◇マツダドライサービス 日下幸宏◇(株)石塚家具店◇(株)三菱UFJ銀行◇(有)いとう教材社◇田中青果店 田中潔◇(株)金井商店 代表取締役 金井務◇昭和の森エリアサービス(株)スマイルケア昭和の

森◇創洋紙商事(株)◇(株)シイ. エイチ. エス 代表取締役 三浦壤二◇(株)五嶋造園 代表取締役 五嶋政吉◇(有)横手モータース◇ジーンズショップウエノヤ◇(株)ケイエス機材◇(株)サン・ホワイト 代表取締役 三宅真◇合資会社松野薬局 会長 松野榮仁◇風間造園(株) 代表取締役 風間修一◇ワタキューセイモア(株)東京支店◇(株)コスモス医工◇東京冷機工業(株)◇(社福)村山苑 理事長 品川卓正◇戸山商事(株)

### 祝

表彰・感謝状  
受賞者

多年の功績とご協力に対し、次の方々表彰されました。おめでとうございます。

### 【公益財団法人 日本知的障害者福祉協会 知的障害者福祉事業功労者】

●さいわい福祉センター 副施設長 茂木 康子  
生活支援員 高橋 恭子  
生活支援員 米山 絹子

### 雑感

#### 「422年ぶりの天体ショー」

2022年11月8日(火)19時16分から20時42分まで皆既月食が見られました。帰路につき途中、駅前でたくさんの方がスマートフォンを掲げ、写真撮影をしていました。何かと驚いて見上げると、とてもきれいな皆既月食を見ることが出来ました。

赤銅色(しゃくどういろ)と呼ばれる赤く暗い色で、思わず見入ってしまうような幻想的な月でした。

ニュースによると、月が天王星を隠す「天王星食」も起こったようで、日本で見られる惑星食としては実に422年ぶりだったそうです。

当時は織田信長が天下統一を果たそうとする戦国時代。群雄割拠する武将たちがどのような気持ちで皆既月食を眺めていたかと思いを馳せました。新型コロナの第8波の波が押し寄せる中、京都や信長公所縁の城なども見物して回りたいなど改めてコロナ終息への思いを強めました。(さやま園 柿木 記)

発行者 理事長 飯山 幸雄  
社会福祉法人 財団法人 東京都同胞援護会  
東京都新宿区原町 3-8  
電話 03(3341)7161 <https://doen.jp>

印刷所 東京都同胞援護会事業局  
東京都墨田区両国 4-1-8

令和5年1月5日 発行

